

授業科目名	臨床医学各論Ⅶ		科目コード	201024		
開講クラス	診療情報管理士科	コース	コース	学 年	2年	
担当教員	非常勤講師		実務経験教員 (<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無)			
	実務経験内容 平成4年より病理専門医として病院に勤務 医師としての臨床経験を活かし、妊娠の成立から母体の変化、胎児の発育、分娩までの基本を理解させる授業を行う					
開講時期	前期・ <input checked="" type="checkbox"/> 後期・通年・特別講義・その他		授業コマ数	30時間		
	<input checked="" type="checkbox"/> 必須 ・ 選 択 ・ 選択必修		単 位 数	1単位		
使 用 テキスト1	書 名	診療情報管理士テキスト 診療情報管理Ⅰ 基礎・医学編				
	著 者	一般社団法人日本病院会				
	出版社	株式会社日本病院共済会				
使 用 テキスト2	書 名	診療情報管理士教育問題集 基礎・医学編				
	著 者	一般社団法人日本病院会				
	出版社	株式会社日本病院共済会				
参考図書						
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義 ・ 演習 ・ 実習					
<授業の目的・目標> ・ 周産期疾病について、その特徴、症状・所見、診断法、治療法の概要を学び、各種診療記録の記載などを理解し、適切な病理診断名につなげる知識の習得を目的とする						
<授業の概要・授業方針> ・ 妊娠の成立から母体の変化、胎児の発育、分娩までの基本を学び、さらに、週先の障害と感染症、胎児・新生児に関わる障害などを理解する。ICD分類との関係を把握することを目的とする。						
<成績基準・評価基準> ・ 成績基準 優：80点以上、良：70点以上、可：60点以上、不可：59点以下 ・ 評価基準 ①小テスト、授業態度、提出物：20% ②期末試験：80%						
<使用問題集・注意事項>						
<授業時間外に必要な学修内容、関連科目、他> ・ 関連科目 「医療事務」、「医師事務作業補助」						

授業科目名		臨床医学各論Ⅶ
回	授業内容	
1	生殖器系の構造と機能・受胎のメカニズム	
2	妊娠、分娩および産じょく<褥>	
3	妊娠、分娩および産じょく<褥>	
4	1. 流産に終わった妊娠	
5	流産に終わった妊娠	
6	流産に終わった妊娠	
7	確認テスト	
8	2. 妊娠、分娩および産じょく<褥>における浮腫、たんぱく<蛋>尿および高血圧障害	
9	3. 主として妊娠に関連するその他の母体障害	
10	確認テスト	
11	4. 胎児・羊膜腔に関連する母体ケアならびに予想される分娩の諸問題	
12	胎児・羊膜腔に関連する母体ケアならびに予想される分娩の諸問題	
13	胎児・羊膜腔に関連する母体ケアならびに予想される分娩の諸問題	
14	確認テスト	
15	5. 分娩の合併症	
16	分娩の合併症	
17	確認テスト	
18	6. 分娩 7. 主として産じょく<褥>に関連する合併症	
19	確認テスト	
20	周産期に発生した病態	
21	周産期に発生した病態	
22	周産期に発生した病態	
23	確認テスト	
24	女性生殖器の悪性新生物	
25	染色体異常	
26	確認テスト	
27	医学用語 妊娠・分娩・周産期	
28	医学用語 妊娠・分娩・周産期	
29	まとめ	
30	まとめ	